



2021年8月13日

各 位

会 社 名 ウルトラファブリティクス・  
ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉村 昇  
コード番号 4235 (JASDAQ)  
問 合 せ 先 管理部長 河辺 尊  
電 話 番 号 042-644-6515

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催しました取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、以下のとおり、2021年2月15日に公表いたしました2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 ( A )	百万円 12,000	百万円 1,000	百万円 700	百万円 500	百万円 500	円 銭 58.41
今回修正予想 ( B )	13,300	1,200	1,000	600	600	69.85
増 減 額 ( B - A )	1,300	200	300	100	100	—
増 減 率 ( % )	10.8	20.0	42.9	20.0	20.0	—
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	10,000	406	△61	35	35	4.07

#### 2. 修正の理由

売上収益につきましては、完成車の販売好調を受けて自動車用の販売数量が前回発表予想を上回って推移していることに加え、民間航空機向けや、RV・船舶・トラック向けの需要も前回発表予想以上のペースで回復しているために、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

また、海上輸送コスト高騰の影響は第3四半期以降も継続しますが、一部製品における価格改定や生産数量の増加による生産効率改善の影響により、営業利益は上振れを見込んでおります。前回発表予想前提より円安で推移していることから金融収支が改善し、税引前利益はさらに上振れる見込みです。なお、当期利益につきましては、相対的に税率が高い日本国内の子会社、第一化成(株)で計上する利益が大幅に改善するために連結ベースでの税率が上昇し、上振れ幅はやや小

幅となる見込みです。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上